

東京都立浅草高等学校 令和5年度 年間授業計画

教 科： 地理歴史 科 目： 世界史 A
 対象学年： 第2～4学年
 教科担当者： 教員一覧参照
 使用教科書と教材は別紙を参照

単位数を入れると時数が自動的に出ます。

単位数 **2**

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
4月	1. 授業オリエンテーション・世界地図の確認	○授業の目標を提示し、勉強の方法や評価の方法について理解する。世界史を学ぶための基礎知識を確認する。	定期考査、出席状況、平常時の取り組み、課題の提出状況などを総合的に評価し、評価を行う。	2
5月	2. ユーラシアの諸文明	○諸地域世界の風土とそこで生み出された文化について理解する。		8
6月	3. 結びつく世界と近世の日本	○14世紀から18世紀にかけての陸と海の動向を学習し、アジア諸地域の特徴とそこでの日本の位置付けを理解する。「大航海時代」のヨーロッパとアフリカ、アメリカとの接触・交流を学習し、16世紀の世界の一体化への動きを理解する。		4
7月	4. ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成	○ヨーロッパに成立した主権国家体制や大西洋貿易の展開を学習し、17・18世紀の世界の特徴を理解する。		6
8月		○イギリス産業革命の背景を世界史的視野からとらえ、産業革命の結果、資本主義経済が確立したことを理解する。		0
9月		○アメリカ独立革命・フランス革命によって、市民の政治的発言権の拡大が進み、国民国家形成の動きが生まれたことを理解する。		6
10月		○ナポレオン戦争を通じて広まった国民主義がウィーン体制下で自由主義とともに高まりを見せ、イタリアやドイツなどで国民国家が形成されたことを理解する。		4
11月	7. 世界戦争と平和	○西部への領土拡張と移民の流入、先住民やアフリカ系奴隷に対する抑圧がアメリカの国民形成に独自の性格を与えたことを理解する。		6
12月	8. 三つの世界と日本の動向	○ヨーロッパ列強のアジア進出の特色を、ヨーロッパにおける資本主義の発展と関連づけて理解する。		4
1月	9. 地球社会への歩みと課題	○ヨーロッパの進出によるアジア諸国の変容を学習し、19世紀の世界の一体化を理解する。		8
2月	10. 持続可能な社会への展望	○米ソ両陣営の対立や民族独立運動の展開を学習し、1970年頃までの世界の政治・経済の動向を理解する。	2	
3月		○1970年代以降の地球社会形成に向けての、諸地域世界の情勢の大きな流れを理解する。	0	
		○1970年代以降の地球社会形成に向けての、諸地域世界の情勢の大きな流れを理解する。		